

ドリームちゅうおう

7

DREAM CHUOH
JULY 2023
No.306



今月号の CONTENTS

02 特集

04 あぐりキッズスクール

05 地域情報発信室

06 スイカ特集

08 青壮年部・女性会の活動紹介 & トピックス

14 直売所探検隊「ハワイ夢マート」

15 JA information

17 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & 読者からの お便り紹介

18 投稿者からの声 &暮らしをうたう川柳

19 シェフ永井のおすすめ

20 クロスワードパズル



生産者の皆様へ

- ・パートさん・アルバイトさん探しがはかどらず農作業に困っていませんか？
- ・農業は天候による中止が多く農繁期のみ人手が必要となります。安定した長期の仕事を求める方々に手伝っていただくことは厳しい業界です。

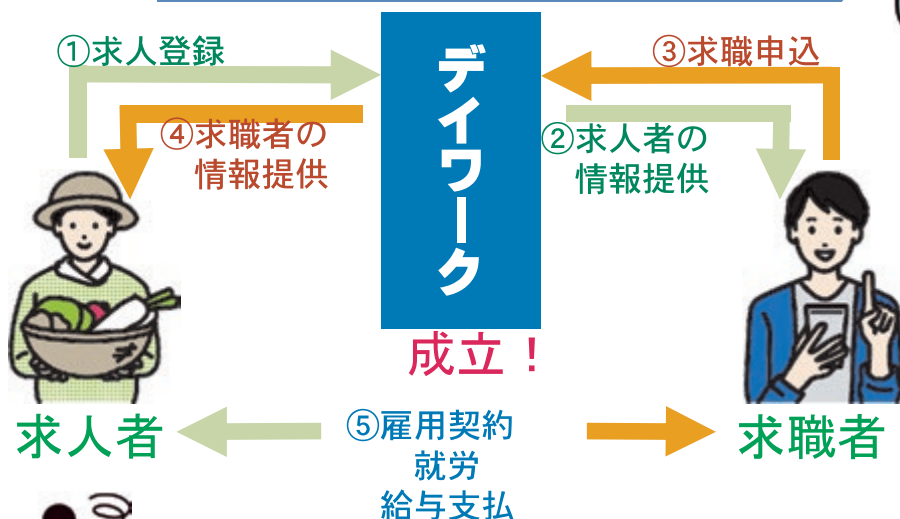
まずは自らパートさんを探してみましょう
それでもダメならこのアプリを使うしかありません

その仕事を手伝ってくれる方は
すぐ近くにたくさんいます



特集

どんな仕組みなの？



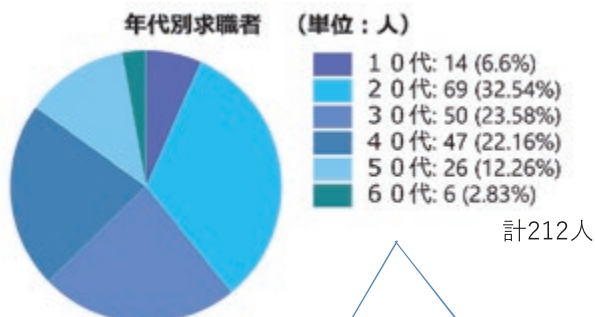
当事業は、農繁期の労働力確保に向けた取組の一つです。

“1日農業バイトアプリデイワーク”は、
スマホのアプリを通じ、
1日単位でパートやアルバイト従業員を
必要とする組合員と農家で働いてみたい

求職者の紹介
マッチングを無料
で行います。

でも、大丈夫？本当に人が集まるの？

ＪＡグループ鳥取農業労働力支援協議会では、「デイワーク」の活用を薦めていることもあり
県域での2023年のマッチング人数は397人！うちＪＡ鳥取中央管内では260人



- ・20代だけでなく、幅広い世代が応募していることがわかります
- ・登録している方には、鳥取市、倉吉市、米子市など県内の方はもちろん、島根県や岡山県など近隣の県の方もいます。
- ・2023年度は応募倍率125%で求職者の人数＞求人者の人数
- ・アプリの登録者もうなぎのぼり！

集計項目	2022年実績	2023年実績
募集人数	243人	299人
応募人数	283人	374人
成立人数	177人	260人
マッチング率	72%	86%
応募倍率	116%	125%
リピーター率	59%	67%

ＪＡ鳥取中央管内のマッチングの集計結果(R 5.6.30現在)

使ってみましょう

バイトアプリ
デイワーク



スマホでの操作が難しいんじゃない？

1 アプリをスマホにインストールしましょう



カメラでQRコードを読み取って表示されたアプリをインストールしてください。



2 アカウントを作成

1. 右下のマイページから、「生産者の方」のアカウント作成をタップ！その後、必要事項を記入してください。



※労災保険に加入しているか、回答する欄があります。未加入の方は、労災またはJA共済に入っている必要があります。（登録後でも可）

3 仕事を1日募集しましょう



4 応募者を成立させる



8. 9. 採用するには、少し上に戻り「成立させる」をタップすれば完了です

- ・アプリでは、農家と求職者がお互い口コミを書けます。
→過去の口コミを参考に情報を得ることも可能
- ・求職者で過去にドタキャンしたことがあると、プロフィール欄に「ドタキャン回数」もしっかり表示されます
- ・求職者には、口座振り込みだと手数料がかかるため、**賃金を手渡しするのがおすすめです。**
- ・自分がされて嫌なことは求職者にもしないことがポイント！

今年の開校20周年

第3回

あぐりキッズスクール

あぐりキッズスクールでは、農産物の栽培の楽しさを体験してもらおうと種蒔きや田植えを行いました。

5月27日(土)

湯梨浜・北栄・琴浦クラス

あぐり生 23人
保護者 20人

湯梨浜・北栄・琴浦クラスでは県中部森林組合や倉吉農高と協力し、県産木材を使った手作りプランターに「こどもピーマン」の苗を植えました。

各自、収穫まで自分の力で栽培してもらいます！ また、農高の畑を借り、トウモロコシ「ポップコーン」の種蒔きにも挑戦。汗をかきながら、あぐり生たちは一生懸命、農作業してくれました。



自分でプランター



ガスバーナーで
あぶって



出来上がり!!



畑でトウモロコシも育てます



土を入れて…



ピーマンの苗を入れて完成!
おつかれさまでした



大きくなあれっ

6月3日(土)

倉吉・三朝クラス

あぐり生 19人
保護者 20人

倉吉・三朝クラスは3回目のカリキュラム、「田植え」を倉吉市のほ場で行いました。

あぐり生たちは、JA水田対策課の矢田勝土課長から、お米の話を聞き、苗の植え方を習った後、全員一列に並んで田植えをスタート。泥んこになりながら2aのほ場に苗を植え付けました。田んぼでは、土の感触を楽しんだり、昆虫を捕まえたり新しい発見もあったようです。



まずはお米のお話



土の感触を楽しんで



1列に並んでスタート



座り込みました



苗の説明



田んぼの生物観察



泥んこで頑張りました!!



地元ボランティアの方々と筏津さん（中央）

今回ご紹介するのは、「一般社団法人なだて」で代表理事を務める筏津純一さんです。

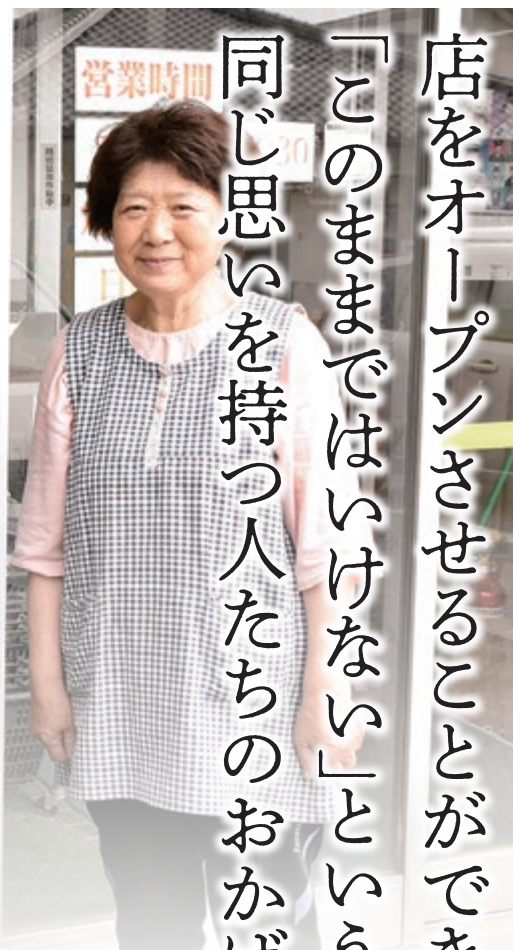
筏津さんが住む灘手地区は、人口およそ830人。9つの集落からなり、近年は、人口減少や高齢化が進む地区でした。平成29年1月に生活センターが閉店したことを機に、筏津さんを中心に地域の仲間たちが集まり同年8月に「一般社団法人なだて」を設立。平成30年3月にはその施設を活用し、マイクロスーパー「なだて明るいソーソン」をオープンしました。「小学校の統廃合なども重なって、地域が少しづつ元気を失っているのを感じました」と話す筏津さん。まずは地域の現状と課題を把握するため、地区内の住民に向け

てアンケート調査を実施したといひます。その結果、免許証の返納などで食料品などの買い物に困難になっている住民が多くいることがわかり、まずは、地区内にマイクロスーパーの開設に取り掛かりました。「店をオープンさせることができたのはこのままではいけない」という同じ思いを持つ人たちの協力のおかげです。地域のさらなる活性化のため、たくさんの人を利用してもらえる嬉しいですね」と話します。レジ業務を担当するのは、5人の地元女性ボランティアの方々と、明るく気さくな店内の雰囲気は大型スーパーにはない居心地の良さを感じることができまひす。

「コロナ禍の影響で中断していた隣接している空きき施設の改修を進め、みんなが集まて楽しめる地域の交流スペースにしたい。各集落と連携して、もっと明るい農村になるよう活動を続けていきます」と話す筏津さん。これからもがんばってください。

いかにっ
筏津
(倉吉市)

じゅんいち
純一 さん



店をオープンさせることができたのは「このままではいけない」という同じ思いを持つ人たちののおかげです



地元生産者の新鮮野菜も販売しています！



かわいい野菜のイラストが目印です！



今日はジュースを買いにきました！

今年も、甘い・大きい・シャリ感、 3拍子そろったスイカできてます!

6/2 琴浦西瓜出荷式

琴浦西瓜生産部は、琴浦町で「琴浦スイカ」の出荷式を開き、生産者や行政、J A関係者約60人が出席しました。

同生産部では、22戸が8.25haで栽培し、3万1,500箱(1箱15.5kg)の出荷、約1億3,000万円の販売を目指します。

同部の小前茂雄部長は「糖度も高く、シャリ感のあるスイカに仕上がった。子どもから大人まで、年齢にかかわらずたくさんの人に食べてもらいたい」と品質に自信を見せました。



自信たっぷりに「がぶりこ」をPRする小前部長

6/6 倉吉西瓜出荷式

倉吉西瓜生産部会は倉吉市で出荷式を開き、生産者、行政、J A関係者約90人が参加しました。当日は、約5,500箱(1箱15.5kg)を出荷し、7月下旬までに京阪神を中心に約35万箱の出荷、約13億5,000万円の販売を目指します。

同部会は、123戸の生産者が約100haでスイカを栽培。岸本健志部会長は「1人でも多くの消費者に倉吉西瓜のおいしさを知ってもらえるように、最後まで品質管理に努めたい」と話しました。



あいさつをする岸本健志部会長

6/6 大栄西瓜出発式

大栄西瓜組合協議会は、北栄町で「大栄西瓜」の出発式を開きました。生産者、行政、J A関係者約100人が参加し、テープカットとくす玉割りで出荷を祝いました。

今年度は、最新の空洞判定機や糖度光センサーの導入で品質の均一化を図り、さらなるブランド力向上に取り組み、7月中旬までに57万箱(1箱15.5kg)、約23億6,000万円の出荷・販売を目指します。

同協議会の河本敏征副会長は「生産者が一丸となって、販売目標金額の達成に向けてがんばろう」と意気込みました。式終了後には、同町のこども園の園児約50人にスイカが振舞われ、「甘くて、おいしい」と笑顔を見せました。



「大栄西瓜」をおいしそうに頬張る園児たち

6/5・6/8 東京・大田市場や大阪市中央卸売市場でスイカ販売セレモニー



チーム鳥取でスイカをPR(東京都)



販売を強く後押ししました(大阪府)

J A全農とっとりは、5日に大阪市中央卸売市場本場で、8日には東京都中央卸売市場大田市場で「鳥取すいか」の販売セレモニーを開きました。

大田市場では、平井伸治知事をはじめ、全農とっとり県本部運営委員会の栗原隆政会長や倉吉西瓜生産部会の岸本健志部会長などが出席。4年ぶりに実施した試食会では、市場関係者から「食味や食感、品質、糖度が良く、甘くておいしい」と評価を得ました。

6月1日に同市場で行われた初競りでは「倉吉西瓜」と「大栄西瓜」が20万円で落札され、好調なスタートを切りました。



3Lサイズのスイカを手渡しました

出典:首相官邸ホームページ (https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202305/30zoutei.html)

5/30 岸田首相にスイカ手渡し、 鳥取の特産PR

J A全農とつとりは、東京千代田区の首相官邸で岸田文雄首相に「鳥取すいか」を贈呈しました。J A鳥取中央西瓜生産部の山脇篤志部長や、平井伸治県知事などが、特産をPRしました。

全農とつとり運営委員会の栗原隆政会長が大玉でシャリ感があるなどの特徴を紹介。県産農産物のPRを担う「わかとりメイツ」から鳥取すいかを岸田首相に手渡しました。試食した岸田首相は「スイカのイメージを超える甘さだった。輸出にも力を入れてほしい」と期待しました。

6/6 平井県知事 スイカ4銘柄を 各生産部長から手渡し

J A鳥取中央は、鳥取市の県庁で、大栄、倉吉、琴浦、泊の4産地のスイカを平井伸治県知事に贈りました。

各生産部長が今年の生育を説明し、それぞれ「大栄西瓜」「倉吉西瓜」「琴浦がぶりこ」「とまり美人」を手渡しました。

J Aの向井敏弘専務は「例年以上の出来栄え。引き続き情報発信をお願いしたい」と伝え、平井知事は「生産者の努力の結晶のスイカを県としてもPRし、産地の後押しをしていく」と強調しました。



知事は「今年は甘い。ひときわ甘い!」とスイカを試食しました



わったいなでの販売の様子

試食販売復活 県内・関東・関西など 各地で売り込みました

コロナ禍を経て、4年ぶりに各地で試食販売を行いました。

鳥取市の地場産プラザ「わったいな」では、6月17・18日に鳥取すいかフェアを開催。倉吉市の「極実西瓜」や琴浦町の「がぶりこ」を求めて、県内外から2,000人以上が来場。試食会には長蛇の列ができ、販売も好調でした。

24日には、大阪府の三井アウトレットパークららぽーと門真でイベントを開催。1,500食を用意し、お客さんからは「美味しい! 甘い!」と好評でした。



なかなか見れないスイカを切る様子を興味深く見る園児

6/21 こども園の園児に関心をもって もらおうと食育活動 実施

J A鳥取中央は、特産品の「鳥取すいか」に関心を持ってもらおうと、倉吉市の鳥取短期大学付属こども園でスイカの試食会を行いました。

3～5歳の園児約90人が旬のおいしさを味わいました。食育活動として、5歳児には、スイカにちなんだクイズや生産者への質問コーナーも行いました。園児は「どうやってツルは伸びるの?」「どうやって赤くなるの?」と興味津々の様子でした。試食では、「めっちゃ甘い! 美味しすぎて白い皮まで食べちゃった」と笑顔を見せていました。



女性会

各支部の活動を 紹介します!!

青壮年部



6/10 5年ぶり!家の光クッキング・フェスタ開催

J A鳥取中央女性会などは、倉吉市で「家の光クッキング・フェスタ」を開催しました。家庭料理家の本田明子さんを講師に迎え、前日から女性会会員が管内の地元産食材を16品目使ったオリジナル弁当を作成。当日は、青壮年部や鳥取短大の学生も加わった約100人で試食し、旬のおいしさを再確認しました。

同会の福井満寿美会長は「生産者や、本田先生のレシピを考案する熱い思いがギュッと詰まったお弁当になった。料理を通じて地域農業を応援し、盛り上げていきたい」と話しました。



今回のレシピのポイントを紹介する本田明子さん



完成したお弁当

北条支部 農業を通じて地域に貢献

私たち、青壮年部北条支部は13名の盟友で活動を行い、北条地区で栽培されているらっきょう、白葱、ぶどう、梨、たばこ等、様々な品目の生産者同士で日頃から交流を図り、互いに切磋琢磨し、農業に取り組んでいます。

主な活動は北条地区の水田でお米を作り、JA農業祭や地元の祭りで収穫したもち米の販売やもちつきを行っています。農業を通じて地域住民とのふれあいを図り、よりよい地域づくりを目指して活動しています。これからも地域との交流を深めるとともに、農業を通して地域に貢献することを目標に掲げ、青年部の活動に取り組んでいきたいと思います。



現在、部員を募集しています。入部希望や問い合わせは、お近くの支所又は営農センターまでお気軽にどうぞ。

topics

6/20 女性大学ルミナール 境港に卒業旅行



水木しげるロードで砂かけ婆に遭遇しました

女性大学「ルミナール」では、7月の卒業式を前に、第7回カリキュラムとして水木しげるロードや本池美術館へ、卒業旅行に行きました。水木しげるロードでは、妖怪神社や土産屋などを自由散策し、「大人だけの観光は普段と目線が違う」と、楽しんでいました。世界初のレーザーアート専門の本池美術館では、まず入り口のオブジェの精工さにビックリ。平日ということもあり、専門員から詳しく話を聞くことができました。参加者は、「久々に境港に来て楽しかった。マスクなしで楽しく散策でき、心が晴れた」と話しました。

6/8 タカミメロン査定会



1玉ずつ切り分け糖度を検査

倉吉メロン生産部は、倉吉市でメロン「タカミ」の査定会を開きました。生産者、JA関係者など約20人が参加。7玉が持ち込まれ、平均糖度15.2と順調な仕上がりを確認しました。事前検査は、交配後45日経過した果実の糖度、熟度を検査することを申し合わせました。本年度は、昨年同様18戸が1.45haで栽培。出荷、販売5,800箱（1箱5kg）、1,536万円を目指します。

同部の佐々木敬敏部長は「事前検査に合格した15度以上の甘いメロンを味わってほしい」と自信を見せました。

6/2 琴浦ミニトマト シーズンスタートしました



つやつやと輝くミニトマト

琴浦ミニトマト生産部は、「琴浦ミニトマト」の選果を開始し、初選果式を開催しました。12月下旬までに県内、山陽方面、関西方面11市場に420 tを出荷し、3億円の販売を目指します。

「琴浦ミニトマト」は果肉と種のバランスと食味の良さが特徴。厳しく選別し、傷や割れがなく安定した品質で、市場から高評価を得ています。今年は3月の定植以降の天候が良く、品質の良いミニトマトに仕上がりました。7月は半促成栽培の出荷ピーク。部長の高塚哲也さんは「丹精込めて作ったのでたくさん食べてほしい」と話しました。

5/28 特産「野花梅」の収穫開始

東郷果実部梅生産部が湯梨浜町で栽培する特産「野花梅」の収穫が始まりました。

今年は、災害による被害も無く、開花した3月上旬から天候に恵まれたこともあり、見た目も良く例年通り高品質な梅に仕上がりました。



収穫に汗を流す山田さん

収穫は、6月末頃まで続き、県内を中心に出荷されます。

同町で「野花梅」を約10 aで栽培する山田均さんは「梅酒や梅干し、梅ジュースなどに加工してたくさんの人に楽しんでもらいたい」と話しました。

同部は18戸の生産者が2.8haで「野花梅」を栽培。約11 tの出荷、約370万円の販売を目指します。

中央管内では、琴浦梅生産部7戸が梅「紅さし」を栽培。3.5 t、126万円の出荷、販売を目指します。

6/6 白ネギで初のドローンによる防除作業実演会

倉吉関金白ネギ生産部は、倉吉市でドローンによる白ネギ防除作業実演会を開きました。

J Aでは白ネギの防除は初の試み。生産者、行政、メーカー、J A関係者約30名が参加しました。



ドローン防除の様子を見守ります

ドローン防除は上空2 mからの少量高濃度散布のため、適正な防除効果を得られるかを確かめます。6月～11月(月1回程)に6回散布し、動噴で散布する区画との違いを見ます。ドローンに積載できる農薬量は決して多くなく、少量で効率よく散布できる農薬が必要となります。課題とされるドローン防除のために登録されている農薬は19種類に増え、さらに使いやすくなっています。同部の前田直樹さんは「防除作業時間も少なく、労力もかからない。この試験で防除効果が確認できれば導入を考えたい」とその成果に期待しました。

6/2 ブロッコリー品種試験確認会



3月下旬に定植を行ないました ブロッコリーの形、色、草丈などを確認

J A鳥取中央は、倉吉市で初夏ブロッコリー品種試験の確認会を行いました。定植は3月下旬、J A、普及所、種苗会社の関係者ら20人で、4 aの畑地に1品種60株を約10 m 40通りに1株ずつ手植えをしました。J Aでは生産部で選定している品種や、種苗メーカーが勧める品種の33品種の苗(1,800本)を準備。確認会で、果形、色合い、花蕾(からい)の締まり具合など、品種ごとの特性を確認し有望な品種を見極め、今後も試験栽培をかさね最良な品種を選定します。

同J A販売課の西山真文さんは「成果をみて鳥取の環境(土壌や気候など)に合う品種を選定し、栽培面積や出荷量を増やしていきたい」と話します。

一度にたくさんの品種の試験を試みるのは初めてとなります。



6/20 北条支所ぶどう生産部 市場担当者と販売対策会議

北条支所ぶどう生産部は、7月からの出荷を前に、北条ブドウの販売対策会議を開きました。山陽、関西の市場5社の担当者が出席し、今年度の販売目標を協議した後、ほ場に行き生育状況を確認。部全体で154.8 tの出荷、2億343万円の販売を目指していくと話し合いました。

市場担当者は「北条のシャインマスカットは有名産地と比べ数量は少ないが、味では負けない。全ての人が納得できる価格を目指す」と話しました。同部の石宝梅市部長は「計画を上回る実績をあげたい」と意気込みました。



シャインマスカットの生育経過について市場関係者に説明する生産者(左)



いつでも
そばに

みんなのJA

6/10

倉吉梨生産部 産地体験会



1つ1つ丁寧に袋を掛ける芝田さん

倉吉梨生産部は、行政と連携し倉吉市で産地体験会を開きました。

梨の栽培や定住を検討する鳥取県立農業大学の学生など7

人が参加。悴谷梨園地で梨を栽培する同部の田島嗣規さんのほ場で「秋甘泉」の大袋掛けを体験しました。生産者との交流や生産現場での作業体験を通じて就農希望者が抱える課題を把握し、支援することで担い手の確保につなげます。

農大で花きコースを受講する芝田海斗さんは「花の栽培との違いもわかって、とても良い経験になった。9月予定の収穫体験にも参加したい」と話しました。

6/23

東郷小学校3年生が梨の大袋掛けに挑戦

湯梨浜町立東郷小学校3年生42人は、同町にある梨「二十世紀」の古木「百年樹」の大袋掛けに挑戦しました。児童たちは毎年、総合学習の一環として地元特産の梨栽培を体験しています。



1つ1つ慎重に袋を掛ける児童

農業改良普及員と同JAの営農指導員が袋掛け作業のコツと注意点を説明。児童たちはあらかじめ自分の名前やイラストなどを書いた袋を準備し、「百年樹」を管理する生産者グループ「百年会」のメンバーやJA職員たちと約500枚の大袋を掛けました。

参加した児童は「いっぱい汗をかいたけど、楽しかった。早く友達と一緒に食べたい」と笑顔で話し、収穫を楽しみにしていました。



記念式典であいさつをする向井代表取締役社長

6/1

(株)JA中央サービス 創立20周年記念式典

子会社の株式会社JA中央サービスが、創立20周年の記念式典を開きました。同社は「農業と暮らし、地域社会への貢献」などを経営理念として、平成15年5月1日に会社を創立、6月1日に事業を開始しました。式典には、農業関係団体やJA関係者など約50人が参加し、倉吉市にあるJA本所で記念すべき日を祝いました。

同社の向井敏弘代表取締役社長は「組合員及び地域の皆様の支えとご協力に感謝したい。今後も地域農業と暮らしを守り向上させるため、役員と社員が一丸となって事業の発展を目指していく」とこれからの抱負と決意を表明しました。

6/21

スイカポスターコンクール 受賞者決定

JA鳥取中央は、鳥取短期大学と鳥取看護大学の学生を対象とした「鳥取すいか」ポスターコンクールの表彰式を開きました。

コンクールは、JAが「鳥取すいか」のPR、消費拡大を目的に開き、20点の応募がありました。JA役員、生産者、両大学の学長など9人が審査しました。最優秀賞には、目を引くイラストに加え、インパクトある構図が評価され、鳥取短期大学生活学科住居・デザイン専攻の笹尾咲来さんが選ばれました。

受賞作品は、JAや両大学のHPで公開、同JA直売所に掲示しています。



最優秀賞の笹尾さん◎と優秀賞の福本雄介さん

6/22

いきいき農業塾

JA鳥取中央は、倉吉市の同JA種苗バイテクセンターで6月期いきいき農業塾を開き、塾生16人が参加しました。塾では、JA管内の農業振興を目的に新規就農者や家庭菜園者へ基礎的な栽培指導を行っています。

同JAの営農指導員から、昨年の秋から冬にかけて定植したタマネギとニンニクの収穫ポイントと保存方法を学んだ後、実習としてそれらを収穫。次に、果菜類(ピーマン、トマトなど)とカボチャの管理方法を学び、白ネギの追肥と土寄せも体験しました。塾生は「今までうまく育てられなかった理由がやっとわかりました」と笑顔で話しました。

今回は7月下旬、ジャガイモの収穫を予定しています。



タマネギを収穫する塾生たち



食パラダイス
鳥取県

第11回

中部発！食のみやこフェスティバル

2023 6/10^土・11^日 [10:00~15:00]

6月10日と11日、倉吉市の倉吉パークスクエアで「第11回中部発！食のみやこフェスティバル」を開催。4年ぶりに飲食OKな通常開催で、約3万人の方に、地元・県内グルメを堪能していただきました。農林漁業と商工業の活性化を図ろうと2011年から始まったこの食フェス史上、過去最高の来場者数でした。

会場では、約70店舗が軒を連ね、鳥取スイカの販売や牛モモ肉の丸焼き、つみれ汁の無料配布など行列が見受けられました。ご来場頂きました皆さま、誠にありがとうございました。



女性会の活動

5/18

助け合い組織「コスモスの会」がミニデイを開催！

ＪＡ鳥取中央助け合い組織「コスモスの会」北条支部は、北栄町で地元の地域住民を対象にミニデイサービスを開き、約20人が参加しました。会員8人が、地元の農産物をふんだんに使った「わらびの酢の物」や「煮物」などのメニューで参加者を振舞い、会員たちによる演芸会では唄や踊りを披露し、大いに盛り上がりました。

参加者は「料理もおいしくて、久しぶりに楽しい時間を過ごせた」と嬉しそうに話しました。



たくさんの元気をいただきました！

5/30

令和5年度三朝支部長研修会 異文化体験

女性会三朝支部は三朝町で、支部長研修会を開き、10人が参加しました。令和4年8月にフランスからの国際交流員として、同町に赴任しているクリソン・メリサさんを講師に迎え、会員たちはフランスの郷土料理作りに挑戦しました。同支部の遠藤聖子会長が「フランスの文化や料理を一緒に楽しみながら学びましょう」と挨拶。ハーブやオリーブオイルなどを使って鶏肉を煮込んだ「バスク・チキン」や「サラダ・ドレッシング」、デザート「マープル・ケーキ」3品を作った後、全員で会食するなど異文化体験を楽しみました。



メリサさん(中央)を囲んで楽しく会話をする会員たち

6/6

河北支部集落役員研修会 終活について学習

女性会河北支部は、メモリアルホール報恩舎で家の光を活用して「終活」をテーマとした研修を行い、集落役員16人が参加しました。

終活では、最初に合同会社ピースメイクの永田安奈代表がおくりびととして葬儀にむかう心得を説明。次に近年のお墓事情として、若年層を中心とした葬儀への意識の変化について株式会社とっとり中谷の田中恭兵課長が説明しました。続いて『家の光』の連載記事を使い、相続とお金の問題について、トラブル回避のための遺言書や税金対策の必要性を職員が講義しました。同支部の福井満寿美会長は「元気なうちに終活の話を家族でしておくことが必要。家の光の記事活用により相続など勉強していただきたい」と話しました。



お墓事情について勉強する会員

6/15

東伯支部 健康教室を開催

女性会東伯支部は、日頃の疲れを癒し、心身共にリフレッシュするために琴浦町で健康教室を開き、23人が参加しました。谷川哲也コンディショニングコーディネーターを講師に招き、全員で椅子に座ってできるストレッチやヨガを行い、体を動かして楽しみました。会員は、「講師さんの愉快的な指導でとても楽しくできた。気分がすっきりしたため、これから毎日、ストレッチをしてみようと思う」と話しました。



体を動かし、気分すっきり！

各地でグラウンド・ゴルフ大会が開かれました

大栄支所年金友の会 健康G・G大会

5月24日

場所：お台場広場 人数：68人

個人

優勝	手嶋武人	33打
準優勝	山脇ひろみ	34打
第3位	長谷川孝司	35打

団体

優勝	由良3区	250打
準優勝	混成C	253打
第3位	瀬戸	259打



左から山脇さん、手嶋さん、
長谷川さん



優勝した由良3区の皆さん

久米支所年金友の会 高城地区G・G大会

5月26日

場所：レークサイド
大栄

人数：13人

個人

優勝	阪本常義	56打
準優勝	松井彰子	56打
第3位	河野和雄	58打



左から松井さん、阪本さん、河野さん

東伯支所年金友の会 春季G・G大会

5月26日

場所：東伯総合運動公園サッカー場 人数：92人

団体

優勝	やばせA	139打
準優勝	逢東7区	161打
第3位	槻下	161打

個人

優勝	米澤百代	29打
準優勝	奥山茂	33打
第3位	宇田川烈敬	33打



優勝した
やばせAチームの皆さん



左から奥山さん、米澤さん、
宇田川さん

赤碕支所年金友の会 春のG・G大会

5月31日

場所：赤碕総合運動
公園
多目的広場

人数：50人

個人

優勝	鳥飼勇夫	30打
準優勝	圓山淳子	33打
第3位	森田敏行	35打



左から森田さん、鳥飼さん、圓山さん

三朝支所年金友の会 第2回ほび〜くらぶG・G大会

6月15日

場所：燕趙園

人数：48人

個人

優勝	岩田茂憲	61打
準優勝	駒川久美子	70打
第3位	山本鈴江	73打



左から駒川さん、岩田さん、山本さん

第24回北条支所 年金友の会G・G大会

6月22日

場所：クリーンラン
ドほうき
芝生広場

人数：30人

個人

優勝	尾嶋準一	56打
準優勝	坂口克博	56打
第3位	山本孝明	59打



左から坂口さん、尾嶋さん、山本さん



ビニールハウス建てちゃいました!!

湯梨浜町 岡村 圭祐さん
おかもら けいすけ

今日は、キュウリ、ブロッコリー、ナス、ミニトマト、全部で100袋くらい持って来ました。このペースで夏野菜の出荷が11月くらいまで続きます。出来てしまうので休みなんて無いですね(笑)。あとこれにピーマンが加わり、妻と2人で忙しい毎日を過ごしています。寒くなってくる頃には、メインとしているハウレンソウが始まります。

農業を始めたのは23歳くらいなんです。それまでは自動車関係の仕事をしてたんですが、そこを辞め、次の仕事探しの繋ぎとしてバイトをしたのが農業との出会いでした。そちらで6年間スイカ、ハウレンソウ、キャベツを中心にノウハウを吸収していきましました。もともと祖母が農地を持っていました。それを受け継ぎ、スタートはハウス(30m)を建てたところから始まります。実は全部1人で建てたんです!? 車屋をしていたこともありいろんな知識があるんです。あれ? 関係ないですかね?(笑)。ただDIYが大好きなので、ハウス建設もその延長線って感じます。このハウスで最初に取り組んだのは、前

の職場で知識があったハウレンソウでした。スイカも考えましたが、自分には向いてないと思い、蔬菜に専念しているところです。今では耕作放棄地などを借り、7棟までハウスを増やしています。計算すると1年に1棟増設ペースなんですけど、あと2棟くらいが1人でやれる限界かなと感じています。

出荷先は近いこともあり、初めからこちら「ハワイ夢マート」を中心に出荷しています。その中でのこだわりは、袋に水滴がつかないように朝の収穫を心がけています。またお値段は、お手頃で皆さんに手に取っていただけるような価格を付けさせてもらっています。日々、買っただけに感謝を込めて、明日も美味しい野菜を持って来ます。



朝採りのみずみずしい
キュウリをご賞味ください

よってみたい菜生産者友の会 野菜・果物絵のコンテスト表彰式



表彰状を受け取り
笑顔いっぱいの弥優ちゃん

よってみたい菜生産者友の会では6月25日、店内の壁いっぱいに、子どもたちに描いてもらった野菜や果物の絵を飾ろうと「よってみたい菜 野菜・果物絵コンクール」を開きました。

未就学園児を対象とし、たくさんの素敵な絵が届き、生産者・スタッフ一同喜んでいました。

会長賞には、ババール園の村本 弥優(むらもと みう)ちゃん(5歳)が選ばれました。弥優ちゃんとスイカが、たくさんの果物、野菜に囲まれた素敵な絵が描かれています。

ぜひ一度、お店に立ち寄ってご覧ください。



令和5年4月新登場!!

定期生命共済(通減期間設定型)

みちびき

JAの「みちびき」は、
ライフステージに応じて
合理的に備えられる、
新しい保障です!!

JA共済からの
お知らせです。

必要保障額は年々減少。そんなライフステージに合わせられる、合理的なプランです。



詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせください!!

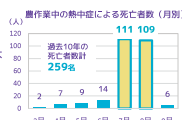
※定期生命共済(通減期間設定型)にご加入いただける年齢は15~65歳です。※通減開始年齢は一定範囲内で自由に設定できます。※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。またご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のり約款」を必ずご覧ください。【23312500026】

JA共済

農作業中の熱中症を
予防しましょう!!農業者の
みなさまへ夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。
熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です!!

農作業中の熱中症

- 毎年、約30名の方が農作業中の熱中症により死亡
- 死亡事故の約85%が7~8月に発生している一方で3~6月にも発生



予防のポイント

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



単独作業は避ける

複数人で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



こまめな休憩と水分補給

暑の暑さを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう!!

農林水産省

Broccoli Cultivation K otoura Tottori

ガテンコ農業
美味しい
ブロッコリーを
共に栽培ろう。

誰もが最初は一年生。未経験大歓迎!!
夢浦ブロッコリー生産部
生産者募集

こんな仲間を募集中

- ①心身ともに健康な方
- ②専業主婦や専業主夫・学生・主婦、他業の人と交流できる
- ③栽培経験者(ブロッコリー生産)に加入

夢浦ブロッコリー生産部事務局(JA鳥取中央北東農産センター) TEL:0858-49-1147

灯油ボイラー・電気温水器をお使いのお客様へ!!
ガス給湯器に換えてみませんか?

特別企画! ガスに乗換
キャンペーン

古い灯油・電気・給湯器をお使いのお客様へ!!
不満・不便・わずらわしさ、こんな「困った」ありませんか?

不経済 不十分 不満 わずらわしい 気兼ね

ガスですべて解決

さらにガスに替えることでガス料金も割引に!

お問い合わせ・ご用命は...
株式会社JA中央サービス
LPガス課
TEL 0858-47-0220



JA鳥取中央 葬祭センター

TEL(0858) 47-0983
FAX(0858) 47-0981

☎0120-80-9831

通話料無料
24時間受付

メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL(0858) 47-4300
FAX(0858) 47-4320



メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL(0858) 48-2100
FAX(0858) 48-2101



メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳万282-13
TEL(0858) 53-1184
FAX(0858) 52-3943

JA鳥取中央定期積立貯金旅行

JA鳥取中央合併25周年企画旅行

リゾートホテルに泊まる! 恩納村・那覇3日間

お一人様/2名1室利用

118,000円

出発日/10月12日(木)・19日(木)

ツアーの詳細い内容は専用チラシをご覧ください
JA鳥取中央旅行センター ☎23-3054

秋のお墓相談会

令和5年

8月26日(土)27日(日)

両日 午前10時から午後3時

会場: JA鳥取中央 羽合支所敷地内

住所: 東伯郡湯梨浜町久留26-1

フォロワー 1,000人突破を記念して、
プレゼント企画を準備中。。。。

@jatottorichuou

フォローよろしくお願いします

毎月
第2水曜日
開催!JA鳥取中央
就農相談会新規就農を検討されている方・農業に興味がある方
ぜひ、お気軽にご相談ください!!

農業に興味があるけれど、実際にどんなことをすればいいの?

土地も農機もないが、農業は始められるの?

就農に関する助成金の制度はあるの?

日時: 8月9日(水) 13:30~16:00

JA鳥取中央 本所 2階(第2会議室)

※相談会の参加には事前申し込みが必要です。まずはお電話を!

農地の貸し借りについても
ご相談ください!■営農支援課 農業人財紹介センター
☎0858-24-6429

中部地域農作業安全・農機具盗難防止協議会からのお知らせ(農研機構より)

●スピードスプレーの事故に注意

なぜ? 最近、スピードスプレーによる死傷事故が目
立っています。最も多いのが転倒・転落事故で、
次に枝や支柱と機械の間に体が挟まれるケース
が多くなっています。

事故事例(死亡)

1. 農道移動中に、右急カーブで、右土手に接触して、弾みで機体が転倒し、機体の下敷きとなった。
2. ナシ園の防除に向かう際、薬液タンクの給水のために、道をバックで走っていたところ、1.5m下の水田に転落した。
3. リンゴ園で農薬散布中、張り出したリンゴの枝と座席背もたれの間に胸部を挟まれた。

そこで...

対策ポイント

転倒・転落対策

- ・スピードを出しすぎない。
- ・脇見運転をしない。
- ・脱輪による転倒・転落に注意する。
- ・土手への接触や乗り上げによる転倒に注意する。
- ・わだちハンドルを取られることがあるので、スピードを落とし、路面状態に注意して走行する。
- ・下り坂やスピードが出た状態では急ハンドルを切らない。

衝突・挟まれ対策

- ・張り出した枝は除去する。
- ・低い枝や幹・支柱等の障害物には目印をつける。
- ・後方や側方の散布状態に気をとられず前方に注意する。
- ・駐車ブレーキ等、レバーの操作は確実に。



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

キャベツ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
× 種まき												
● 植えつけ							×	●				
■ 収穫												■

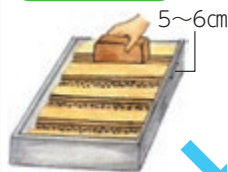
キャベツは使い勝手のよい万能野菜ですが、ビタミンUと呼ばれる成分もあり整腸作用があることはよく知られています。さらには、動脈硬化、免疫力向上、そして美肌効果がある成分も含まれていますので、まさに健康野菜です。栽培はそれほど難しくありませんので、ぜひ栽培にチャレンジしてみてください。

栽培の初心者には苗を利用して植え付けるのがお勧めですが、今回は「苗づくり」からの取り組みを紹介します。

栽培のポイント

苗づくりは盛夏に行うので、水やりに細心の注意をする。また、高温を回避するため、白色の寒冷紗やコモなどで日よけする。コナガ、アオムシなどの害虫は早期発見で早期防除を。

① 苗づくり



ポリトン箱に畑土（元肥は不要）を入れ、まき溝をつけて1～2cm間隔で条まきし、薄く覆土する。発芽したら500倍液肥を水やり代わりに施す。

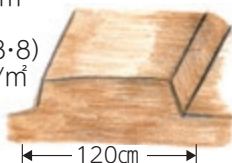
発芽後7～10日で本葉1、2枚になるので、3号ポットに移し替える。土は畑土か、畑土に腐葉土やパーミキュライトを混合する。



白色の寒冷紗やコモなどで日よけし、夜間は取り除いて夜露に当てる。活着したら日よけは取り除く。

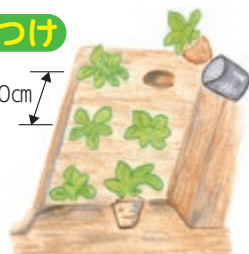
② 畑の準備（ウネづくり）

荒起こし
苦土石灰120g/m²
堆肥2～3kg/m²
元肥
化成肥料（8・8・8）
100～150g/m²



③ 植えつけ

30～40cm

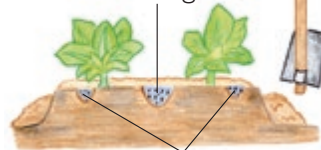


本葉5、6枚になったら植えつける。深植えにならないようにする。

④ 追肥・土寄せ

植えつけ後、半月してから1回目、本葉が15～20枚になったら2回目の追肥をする。

1回目
化成肥料60～70g/m²



2回目
化成肥料100g/m²

⑤ 収穫

球の頭部を押さえてみて、かたく締まっていたら収穫の適期



楽譜を見ないでピアノを弾くことが難しくなった。

（ジョーさん）



前屈です。足まで届いていた手。今や地面から遠のいてしまいました。

（中村さん）



お手軽なスマートフォンを見るようになって、読書ができなくなりました。（さっちゃんさん）

自転車での買い物です。近くのスーパーにも、つい車で行ってしまいます。

（れんげさん）



針の糸とおしです。眼鏡を掛けても外してもうまくいきません。何度かチャレンジしようやくできる始末。（平井さん）

フラフープをやってみたら、自信があったのに回りませんでした。（倉本さん）



読者からの お便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題

いつの間にかできなくなったこと

を教えてください。

【次号のお題】

「もし、宝くじで100万円当たったら…」

たくさんのお便りをお待ちしております。



ペットボトルのふたが開けられなくなりました。（ゆうちゃんさん）

（ゆうちゃんさん）



逆上がりをしよとしたら、懸垂もできなくてびっくりしました。（松村さん）

（松村さん）



投稿者からの声

いろんなフルーツが
出荷されるようになり、
食べるのが楽しみです。

(山根さん)

スイカのシーズンが
始まりました！
いろんなスイカを
食べ比べたいです！

(谷川さん)

らっきょうの
漬け方がすごく
参考になりました。

(伊藤さん)

これからも、
ためになる知識や
様々な情報の提供を
お願いします！

(谷本さん)

「三徳レンジャー」が田植えをし、
地域振興に貢献していただいている
ことに感謝します。

(朝倉さん)

毎度のことながら、
表紙の写真が
大好きです。

(奈保さん)

「あぐりキッズスクール」での
様々な農業体験。
参加している親子の
笑顔が素敵ですね。

(松田さん)

暮らさうたう川柳

課題「潮」

鈴木 公弘 選

過ぎし日は潮風の丘GGへ
渦潮をつくり楽しむ親子風呂
千潮が楽しくさせる潮だまり
琵琶湖越え伊吹のキャンプ走馬灯
うず潮に見入る目まいの船の旅
潮時を誤り続く腐れ縁
新聞の海潮音で朝が来る
夕暮れに潮騒の音こちよい
潮時と引き際決める潔さ

湯梨浜町 志田美智子
倉吉市 山本 滋
兵庫県 小田 虎賢
琴浦町 安岡 久子
倉吉市 山崎恵美代
倉吉市 伊垢離二郎
北栄町 西村奈保子
倉吉市 堀 かずこ
倉吉市 八田 敦子

【今月の佳吟】

潮満ちて遂げた仕事に安堵する

湯梨浜町 谷本 真樹

(評) 長年の思いを形にできたとき、あたり一面がバラ色に輝いて見えるものだ。ましてや業務上の成果となれば感動もひとしお。誰かれなく話したいが他人は他人。同じ気持ちを持て共有可能とは限らない。せめて夕食時に家族にだけは聞いてもらおう。そして夜が更けたら、この喜びを日記帳に描き残そう。いつまでも生きる勇気をくれだろう。できれば好きな川柳——そんな感情を抱かせる作品になった。今夜のビールはことさら沁みる。

(投句総数59)

※次号の課題は「遠」です。締切7月21日(金)必着

住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品1人三句以内を、裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。

◆今後の課題「島」 締切8月25日(金)予定



シェフ永井 のおすすめ



なが い とも かず
永 井 智 一

茨城県笠間市にある
「天晴(旧キッチン晴人)」
オーナーシェフ

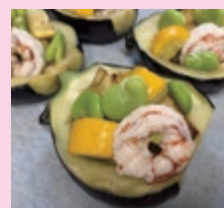
賀茂なすのグラタン

材 料(2人分)

賀茂なす……………1個 ホワイトソース
黄ズッキーニ…1/4本 (市販品)…大さじ2
むきエビ……………2尾 パルメザンチーズ…適宜
パプリカ……………1/4個 サラダ油……………適宜
ソラマメ……………6粒 デイル……………適宜

作り方

- (1) 賀茂なすを縦に半分に切り、皮目に竹串などで穴を開ける。内側の周りに1周包丁を入れ、スプーンで身をくりぬき半分に切る。ズッキーニは厚さ1cmにいちよう切りする。
- (2) サラダ油を180度に熱し、(1)をむきエビ、パプリカと共に素揚げする。ソラマメは皮をむきゆでる。
- (3) 素揚げした賀茂なすに具材としてむきエビ、パプリカ、ソラマメ、ズッキーニを盛り込み、ホワイトソース、パルメザンチーズをかけ220度のオーブンで5、6分焼く(写真参照)。
- (4) 器に盛り付け、デイルをのせ出来上がり。



※キリトリ

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう7月号」良かった記事は?(複数回答可)

- | | |
|--|---|
| ☐ 表紙 | ☐ 直売所探検隊 |
| ☐ 特集 | ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| ☐ あぐりキッズスクール | ☐ 読者からのお便り紹介 |
| ☐ 地域情報発信室 | ☐ 投稿者からの声 |
| ☐ スイカ特集 | ☐ 暮らしをうたう川柳 |
| ☐ 青壮年部・女性会の活動紹介 | ☐ シェフ永井のおすすめ |
| ☐ トピックス | ☐ クロスワードパズル |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。) ※クロスワードの正

「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D	E

解者の方には、抽選で「ぶどう(ピオーネ)」をプレゼント致します。

●次号のお便りのお題「もし、宝くじで100万円当たったら…」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

(ペンネーム:)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

※キリトリ

表紙の写真説明



今回の表紙は、北栄町でスイカ1.5haを中心にトウモロコシ、ブロッコリー、ホウレンソウなどを栽培する池口農園へ嫁がれた池口小春さんです。今年の3月、由良宿にオープンした「cafe no --- ka」ではオーナーも務める池口さん。地元の野菜・果実をふんだんに使用し、季節に合わせた様々なメニューで人気を呼んでいます。オープンのきっかけは「規格外やちよつとしたキズのある農産物でも無駄にしたい」とそんな思いからでした。「農業と観光を結びつけ、地域の活性化につなげたい」と大きく夢を膨らませる池口さんでした。



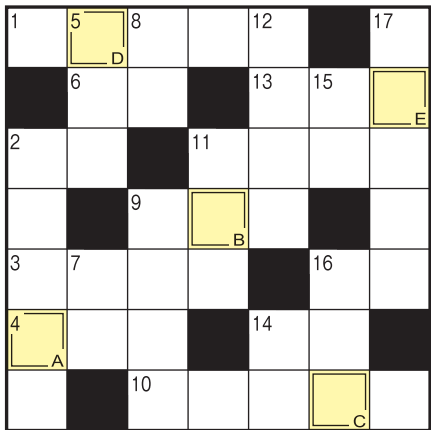
CAFE_NO_KA

アタマの体操

クロスワードパズル

今月のプレゼントは
ぶどう(ピオーネ)

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



A	B	C	D	E

オ	リ	ヒ	メ	セ	ミ
ト	チ	ジ	ハ	ン	ド
コ	ウ	ム	シ	メ	ガ
ト	チ	ジ	ハ	ン	ド
ケ	ム	リ	カ	セ	ツ
イ	チ	キ	ヤ	ン	ブ

夏号の答え
ヒヤケドメ

タテのカギ

- パラシュートともいいます
- 法やルールなどに背くこと
- イタリアの1つ前の通貨単位
- 「あかつき」や「白鳳」などの品種があります
- 日暮れ頃にザーッと降ります
- 読売ジャイアンツの本拠地は東京——です
- 植物に水やりをするときに使う道具
- 陰(いん)の反対語
- 毎度、バカバカしいお笑いを——
- 紙幣や貨幣を入れます
- カレンダーに「FRI」と書かれていることも

ヨコのカギ

- 京都の五山送り火で、最もよく知られた形の送り火
- エビネもカトレアもこの花の仲間
- 肥料の3要素の1つ。元素記号はK
- どのドレッシングで食べようかな
- 骨切りをする細長い魚
- イタリアの現在の通貨単位
- 山の頂上と麓の間
- 一緒に暮らしています
- 突破して決勝に進みます
- 夕空に輝く——の明星
- 歌謡曲で一番盛り上がる部分のこと

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 7月31日(月) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



HPでも応募できます



伝える、支える。

農業が変わる。

日本農業新聞

食料安保大綱策定を
推進する中核の報道機関

読者、店先、ついでに入社グループ、情報共有促進

日本農業新聞

中四国版
紙面には、JA
鳥取中央の記事が
随時掲載されて
います！
ぜひご覧ください!!

お近くの新聞販売店
から毎日お届けします。

購読料 月極
2,623円(税込)

購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。

購読料 年額
8,782円(税込)

誌代1年分を
年間予約として
購読料をお支払い
いただくと普通月号
1か月分が無償
となります

※原則として、年間予約購読(前
納)の中途解約はできません。
※1冊からでもご購読できます。

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局
承認
872

差出有効期間
2025年2月
7日まで
切手不要

鳥取中央農業協同組合
総務部
広報課
宛

倉吉市越殿町1409

住所

氏名

電話番号

6828790

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。